2026 年 11 月 27 日
西日本旅客鉄道株式会社

運転士が眼鏡を使用せず列車を運転した事象について

２０２６年１１月２７日、木次線で運転士が眼鏡を使用せず列車を運転した事象が発生しました。ご利用のお客様には、大変ご心配をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

１　発生日時
２０２６年１１月２７日（金）　９時３８分頃

２　場　　所
木次線　油木駅　～　三井野原駅間

３　列　　車
上り普通列車　１両編成
備後落合駅（９時２０分）発　宍道駅（１２時２４分）行
ご乗車のお客様：１名

４　概　　況
９時３８分頃、当該列車の運転士は、油木駅出発後、眼鏡を使用せずに運転していることに気づいたため、直ちに停車し、以降は眼鏡を使用して運転を行いました。
※ 眼鏡を使用せずに走行した距離は約１４０ｍです。
※ ご乗車のお客様にお怪我はございませんでした。

５　発生経緯
列車のドアを閉める際、ドアに体が接触して眼鏡が落下しましたが、運転士がそのことに気づかなかったためです。